

第2回 理事会議事録

1.開催日時及び場所

- (1)日 時 2019年10月6日(日) 午後10:30~12:00
(2)場 所 親蔦会クラブ

2.出席者 理事 14名・顧問 1名・相談役 0名・監事 2名 計17名

3.付議事項

1. 2019年度事業経過報告に関する件
2. 2020年、親蔦会創立90周年記念事業の件
3. 各委員会活動報告
4. 理事会体制の件
5. その他

4.議事

議事に先立ち、北川校長先生に挨拶を頂いた。

その後、山本会長が議長に就任、議事録署名人に次の2名を指名し、会場に異議を問うたところ、会場から異議なく拍手にて承認された。

白石美弥子、山口かつみ

議題

1. 2019年度事業経過報告の件

事務局より9月30日現在の収支予算事業別区分内訳書並びに報告書に基づき報告を行った。

本報告の正会員会費は5年会費再計算済の値で、レジメ記載の額は実納入額である。

表の右端に9/30現在の予算充足率を表示しているので参考にして頂きたい。

会費納入率が良くない。昨年度実績と比較して90万円程も少ない。会費納入促進委員会に今年も働きかけを期待したい。親蔦クラブの使用料収益が落ちてきている。定期使用者の高齢化が原因の一つであり、今後、新規利用者を開拓していく必要がある。8月に、終身会費納入済会員を対象に、来年の親蔦会創立90周年記念事業への寄付依頼の発送を実施した。結果、9月末現在で323万円の寄付を頂いている。

支出は予算通り堅調に推移していると考え。計上済の総会費用と印刷製本支出の2件に関し、詳細を別紙にて報告する。総会費用は、会費収入@¥7,000×78=¥546,000に対し、会場費、ケータリング費用、飲み物代と各支部長の交通費、謝礼及び出演者の参加費負担金で¥647,070親蔦会負担¥101,070となった。印刷製本支出は蔦印刷代と送料、海外向け送料と振込手数料からなっている。合計で¥2,873,675となり、予算内に収まっている。親蔦会には家族で複数名が卒業生という家庭も多く、一家に複数冊送られているのを1~2冊/一家に変更した。変更は蔦にその旨掲載し、元の部数に戻す希望も受け付ける形としている。今後とも継続していく方針である。募集中の人材バンク登録者は9/30:現在60名強であり、毎月実施中のオープンデーにて講演頂く等活動中である。オープンデー実施履歴を添付する。

オープンデーは今後も色々と計画していくので、多数の参加をお願いする。

2. 2020年、親蔦会創立90周年記念事業の件

山本会長より事業案と記念式典スケジュール案の説明及び各担当の発表があった。

終身会費納入者への寄付依頼を発送し、9月末現在で323万円の納入があった。発送部数に対する寄付件数の割合については今後調査するものとする。

当日の実施内容及び当日会費については現在検討中。参加者を増やす為にも、親鸞会会員以外の方の参加も許可してはどうかとの提案があり、同伴という形で許可する事を確認した。

3. 各委員会活動報告

各委員長より活動報告を行った。

・総務委員会

向田委員長より報告。90周年の記念品にボールペン(名入り)を発注する予定である。1000本程発注し、今回の寄付納入者で当日不参加の方に後日礼状と共に送付する事とする。

・広報委員会

大江事務局長より報告。昨年より編集会議の開催が遅れているが来月には第一回を開催する。今回の寄付納入者の為に、寄附謝礼のページを設け、お名前を大きく掲載する予定である。又、90周年のPRページ及び当津先生に取材し夢高今昔物語ページを掲載する。

・年間行事企画委員会

渡辺委員長より報告。10/19,20の文化祭に向け、10/10と11(予備日)に準備作業を行うので、時間の許す人は集合頂きたい。当日の展示及びパフォーマンスはほぼ決定した。

・会費納入促進委員会

宮原委員長より報告。会費納入率悪化対策の為、今年度はY24回生対象に会費納入促進作戦を実施する。又、還暦を迎えるY30回生には会長名で依頼を送付する事とする。

・ホームページ活性化委員会

富士水委員長急逝につき、Y24の堀江監事が新委員長に就任する。

・総会活性化委員会

戸田委員長より報告。来年の総会は6/7(日)夢高にて実施する。

議事及び在校生(吹奏楽部希望)の演奏鑑賞のみとし、昼にて終了、参加費ゼロ、昼食希望者は別途実費にて受付 という形をとる予定である。

4. 理事会体制の件

法人登記が完了したので。現体制表を添付する。理事定員に2名の空きがあるので、補充を考える必要がある。又、来年度は理事及び代表理事多数が任期満了となる。今後継続の意思確認を実施する予定である。

5. その他

- ・近畿圏親鸞会会場にて有志の皆様より頂いた寄付金の内、母校宛分を事務長先生にお渡しした。
- ・事務局より、会費・寄付金の現在領収額と昨年の実績を報告。

5. 閉会

最後に議長は、それ以上の動議の無い事を会場に確認の上、閉会を宣した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、議長及び議事録署名人は次の通り

記名捺印する。

2019年 10月 7日

議 長 山本 幸男 印

議事録署名人 白石 美弥子 印

議事録署名人 山口 かつみ 印